

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あすか

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 12 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を活かした取り組み	理念を見やすい場所に数ヶ所掲示しているが、意義の理解や自覚に繋がっていないので、介護の原点に戻り、理念の意義を理解して介護の実践に取り組む。	毎月の職員会議で唱和し、職員全員がホームの理念を理解し、始業時に確認しながら、利用者本位の介護サービスの提供に取り組んでいく。	6ヶ月
2	42	食事を楽しむことのできる支援	現在、契約事業所による厨房で、栄養士が作成したメニューで、調理した料理を運んでもらい配膳しているが、彩り、味を今一度検討し、食事が、利用者の楽しみな時間になるように取り組んでいく。	時には、職員と一緒に調理をして、利用者の残存能力を引き出し、利用者にとって、作る喜びと、食べる楽しみを感じてもらい、利用者の自信回復に繋がる食事に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。